

令和2年4月臨時県議会 知事提案説明要旨

1 はじめに

このたびの臨時県議会に提案をいたしました案件につきまして、そのご説明を申し上げるに先立ち、新型コロナウイルス感染症への対応について申し上げます。

4月上旬から患者数が急速に増加するとともに、感染経路不明者も多く確認されるなど、予断を許さない状況が続いており、県民の皆様の生命と健康を守ることを最優先に、ありとあらゆる対策を講じるため、4月10日、本県独自に「緊急事態宣言」を発出し、県民・事業者の皆様に対し、外出の徹底した自粛と、「密閉」、「密集」、「密接」の3つの「密」を避ける行動を呼びかけてまいりました。

そして、4月16日には、感染拡大防止を一層強力に進めるため、感染のリスクが高く、感染拡大の原因となる可能性が高い施設等につきまして、5月6日までの休業等を要請するとともに、ご協力いただいた事業者の皆様には協力金を交付することといたしました。

こうした中、4月16日、国は、改正新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の対象区域を全都道府県に拡大し、本県は、特に重点的に感染拡大の防止に向けた取組を進めていく必要がある「特定警戒都道府県」に指定されました。

県民の皆様、事業者の皆様におかれましては、本県及び国による緊急事態宣言を共にしっかりと受け止めていただき、特に、大型連休に向け、生

学校の臨時休業等に伴う対応など、影響を最小限に抑えるため、迅速に進めてまいります。

経済対策については、中小企業の資金繰り支援として県独自の融資制度などにより、企業等の経済活動への影響を最小限に抑えるため、万全を期してまいります。

新型コロナウイルス感染症については、予断を許さない状況が続いておりますが、日々変化する状況を的確に捉えて、今後も機動的に必要な対策を追加し、果敢に実施してまいります。

2 4月補正予算案等

(補正予算案)

それでは、今回提案をいたしております補正予算案及びその他の議案につきまして、その概要を申し述べたいと思います。

まず、補正予算案につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、感染収束までの間の県民生活や経済活動を守り抜くため、一般会計で364億8,599万余円を増額補正するものでございます。

主な補正予算の内容について、ご説明申し上げます。

はじめに、先に申し上げました休業要請に協力頂ける事業者に対して、市町村と合わせて50万円の協力金を交付してまいります。

また、入院協力医療機関が必要とする人工呼吸器などの医療機器の整

ここに、ご報告を申し上げ、ご承認をお願いするものであります。

3 結び

以上、提案をいたしております案件の主なものにつきまして、その概要をご説明申し上げました。どうかよろしくご審議の上、適切なご議決を賜りますよう、お願いを申し上げます。

最後になりますが、この未曾有の難局を乗り越えるため、議会の皆様を始め、県民の皆様、医療関係者、市町村、団体、企業など全ての皆様と一致協力して、オール愛知で、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、克服してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

知事発言要旨

- 学校の臨時休業については、4月10日の愛知県緊急事態措置に基づき、2020年5月6日（水）まで延長することとしたところである。
- 愛知県緊急事態宣言に続いて、国の緊急事態宣言が全国に拡大されて以降も、依然として、国内及び県内の感染者数は増え続けており、予断を許さない状況である。
- 緊急事態宣言の効果を見極めたうえで、一定期間の後に、再開することが適切と考えた。
- このため、県立学校の臨時休業期間を5月31日（日）まで延長し、6月1日（月）に学校を再開することとする。
- なお、円滑な学校の再開に向けて、5月21日（木）以降を学校再開準備期間とすることを予定しており、その準備内容については、あらためて通知する。
- 臨時休業期間中は、原則として、登校日は設定しないこととするが、設定する場合には、必要最小限に留める。
- 特別支援学校においては、真にやむを得ない児童生徒について、自主登校教室の設定など児童生徒の安全な居場所を確保する体制を整え、保護者等との連携を密にして対応する。
- 部活動や補習等は引き続き自粛する。